

# 仙台の次世代経営者 presence 対談



（株）清月記専務取締役  
菅原 啓太氏

すがわら・けいた  
1988年仙台市生まれ。中央大学経済学部卒業。（株）清月記専務取締役。2021年1月、公益社団法人仙台青年会議所第70代理事長就任。趣味は旅行。

連載 第15回

仙台、日本を拠点に、国内ばかりでなく、世界市場を見据えながら事業を展開している次代を担う若手経営者らに、活力ある仙台の経済活動や人材育成の在り方、そしてこれからの時代を生き抜くために必要な価値観や視点を、（株）清月記の菅原啓太専務が聞き出します。

「EVを主軸に、企業、個人、社会に利益を還元する」システム

菅原 高橋さんは、通勤用電気自動車（EV）のレンタル・リースを



同社が提供する通勤者ジャーニーのイメージ



社名のHakobuneは、まさに「ノアの方舟」のイメージから命名された。同社が提案するのは、サブスク形式（月々定額）で、「通勤用EV」と「職場充電環境」をセットで提供する、日本初の法人サービス。EVをきっかけにした「あつてよかった」を創り出したいと高橋社長いう。同社の提案で採用した企業は30社を超え、台数は三桁になっている。

主軸に、企業、個人、そして社会それぞれに利益を還元するという、新会社を23年に起業しました。経緯などは何だったのですか。

高橋 日産自動車フェアレディZなどの商品企画を担当し、その後、経営企画時代に、車を売っているだけでは駄目だ、どうやったら会社が成長できるのかという議論の中で、六つの課題を戦略に落とし込んでいきました。キーワードは「チェンジ・ザ・ゲーム」です。車は人と多くの接点

があり、例えば時間コストを考えた移動会議用、顧客だけで不動産物件見学用、結婚式場の下見用、地方の乗合バスなど、さまざまな使い方を考えました。

菅原 その後、住友商事モビリティ事業企画部戦略チーム長に転身しました。

高橋 社長とのランチミーティングで構想を話したら「それだよ」と言われ、翌年には起業することになったのです。ヨーロッパではEVがとも普及していましたが、かつて世界を席巻した日本の白物家電と同じように、このままでは自動車業界が衰退してしまうのではないかと、危惧を覚えていました。

「今の私たちの努力を未来の人のために活かすこと」

菅原 日本経済にとって、自動車産業の影響はかなり大きいですね。高橋 住友商事100%出資の社内企業として立ち上げましたが、この会社でやらなければいけないことは次の三つです。

一つは、今の私たちの努力を未来の人のために活かすことです。地球温暖化など環境問題は30年前の対策のありようが今ようやく表れるのです。二つめは、光熱費が1・3倍に上昇していますから、いかに自然エネルギーを日常から回していくかです。そして三つめは、ますます人口



東京・Hakobune本社で

ども達のためになります。

「若手経営者は助け合う精神で地方の課題解決を」

菅原 ところで、仙台をどのように見ていますか。

高橋 この町に住みたいと思ったのが仙台、福岡、北海道です。仙台はほどよい経済的規模と自然があるからです。仙台は東北ばかりでなく、日本を引っ張っていく使命があると思います。菅原さんのような若い経営者層がこれから作るのです。清

月記さんは冠婚葬祭ですが、どのような企業理念を持っていますか。

菅原 葬儀をはじめとした儀礼文化を機に、残された人はどう生きていくのかというのを考えるスタートだと捉えてほしいのです。そのためグループとしてさまざまな受け皿を準備していますし、当社とお付き合いしていただくと、明るく人が豊かに暮らすことができると思っています。

もらいたいです。

高橋 素晴らしい理念ですね。菅原 最後に、地元の若手経営者の方にメッセージをお願いします。

高橋 日本の誇る豊かな自然を大事にしながら、お互い助け合うという精神で地方の課題を解決していきましょう。菅原 ありがとうございます。今後も、ご活躍を期待しております。

## 「次の仙台」をどう創るか—文化力、人材育成—



たかはし・まさのり  
1976年横浜市生まれ。48歳。  
慶應義塾大学法学部卒業。日産自動車(株)入社、広告宣伝部に。ティアナ(セダン)フルモデルチェンジ広告制作などを担当。(公社)日本アドバタイザーズ協会の広告論文金賞受賞。MC-Japan/A&O事業戦略室主任。商品企画、経営企画、事業管理にも携わり、GT-R/フェアレディZ/NISMO商品企画のほか、車の移動会議室実証実験や日本初のEVカーシェアリング事業を立ち上げる。2022年住友商事(株)入社、モビリティ事業企画部戦略チーム長。23年4月(株)Hakobuneを起業、代表取締役/CEO就任。



現代 仏壇 memoria

仏壇170基・墓石30基 県内最大級の品揃え

ぶつだんギャラリー 太白 清月記

〒982-0034 仙台市太白区西多賀4-4-5

